

【武蔵村山市】

実施日時：令和4年2月9日（水）10：00～12：00

■参加部署：健康福祉部福祉総務課市民なやみごと相談係

■実施内容（取組状況の共有・情報交換等）

（ひきこもり支援の中心部門）

- 未定。現状は、生活困窮者自立支援制度の窓口である「福祉総務課の市民なやみごと相談係」としている。
- プラットフォームは、市民なやみごと相談係として申請中。
- 職員同士での連携は取れているが、ひきこもりの相談・支援についての検討会はまだ行われていない。市として、相談体制を準備中の状態。ひきこもりの周知も今後の課題となっている。

（地域包括支援センター）

- 地域包括支援センターとは綿密に連絡を取ることが多く、2020年にはひきこもりに関する相談があった。地域包括支援センターにおいて、高齢者が抱えるひきこもりに関する問題を把握していると考えられるが、相談することに踏み出せず、相談までに至っていないケースもある。

（家族会）

- むさしむらやま地域家族会 陽だまり（ひきこもりの地域家族会連絡協議会）
 - ・ 武蔵村山市社会福祉協議会が協力して運営している。
 - ・ 市外の方も参加可能。
 - ・ 令和3年度は新型コロナウイルスの影響で開催できていない。
 - ・ 市民なやみごと相談係と連絡を取ることもあり、職員が会に参加することもある。
 - ・ KHJ 全国ひきこもり家族会連合会から講師を招聘し、学習会の開催もしている。

（他機関との連携）

- 就労準備支援事業
「中高年事業団 やまて企業組合」に委託して実施している。
- 東京都若者社会参加応援事業に登録している団体のうち、近隣のNPO法人育て上げネット、NPO法人青少年自立援助センターを紹介した。両団体の就労支援員は、どちらも当該ケースで関わったことがあるとのことであった。

■実施後のひきこもりサポートネットと自治体の連携

市の庁内連携を図るための2回目の交流会を実施。市の支援ケースについて連携して対応。